

おわりに



「ながくて未来図」づくりの取組においては、これまで延べ1,000人を超える本当に多くの市民のみなさんに参加していただきました。本当にありがとうございます。ただ、計画はつくって終わりではありません。これからがスタートです。市民のみなさんには、引き続き、まちづくりを自分事とじていただき、計画の推進においても是非協力ください。市としても、市民主体の取組を支えていけるよう全力を尽くします。



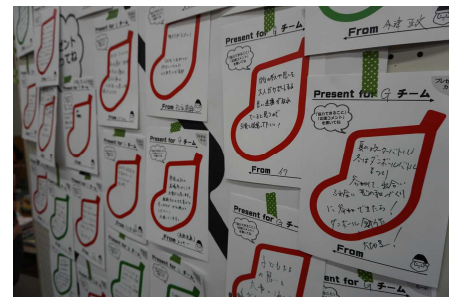
アンケートより

■特に「気づいたこと」や「発見したこと」は？

- ・どのグループも、実践、今後の予定等が明確に出されているので、ビックリ。今後が楽しみです。
- ・各チームがまとまり、テーマに沿って、数回話し合いをし、実行し、今後の展開を考えるというプロセスが参考になった。
- ・チーム間での連携を取る仕組みがあるといいな。
- ・とにかく行動。そして、気づく。ここに来ているみなさん一人ひとりすごいです。
- ・みんなが前向きになれる「プレゼント交換」の演出が良かったです。

■自由意見

- ・今は長久手に住んでいませんが、みなさんの発表を聞いて、改めて長久手のまちの魅力を感じました。
- ・多世代の交流があり、仲間の集いという感じになっていて、今後も成果を継続させて欲しい。
- ・節目節目で、交流の場が今後もあった方が良くと思います。推進する力を期待しています。



「冊子まとめチーム」が発足！！絶賛作業中です。

現在、参加者の有志による「冊子まとめチーム」が、「市民まちづくり計画」を冊子としてまとめる作業を行っています。「どうしたら多くの市民に知ってもらえる計画になるか？」「どうしたら市民まちづくり計画に興味を持ってもらえるか？」を考え、デザイン等の作業を進めています。平成31月3月末完成予定です！ご期待！！

第6次総合計画づくり事業

みんなでつくる！ ながくて未来図

NewsLetter NO.⑪

2019.2月発行

長久手市経営企画課



第5回市民まちづくり計画 づくり会議を開催しました！

2018年12月15日(土)

14:00~16:30

西庁舎3階研修室 参加者60名

本市では、現在、第6次総合計画（愛称：ながくて未来図）の策定の一環として、平成29年度中にみんなで考えてきた本市が目指す10年後の未来に向かって、市民のみなさんで取り組む内容をまとめた「市民まちづくり計画」づくりに取り組んでいます！

平成30年4月から、4回のワークショップや、ワークショップで出たアイデアを実践する「お試しアクション」を通して、目指す10年後の未来に向かって、自分たちが取り組む内容を考えてきました。

今回は、いよいよ最終回、5回目のワークショップ。各チームが、これから取り組むこと「市民アクション」を多くの参加者に向け発表し、その後は、クリスマスにちなんで、「プレゼントカード(!?)」を交換する交流会を開催し、来年度以降の「市民まちづくり計画」の推進に向けて弾みをつけました！

プログラム

14:00 ふりかえり

14:10 チーム発表

⇒全10チームから「市民アクション」の発表

15:40 プレゼント交換（発表会）

16:25 おわりに



チーム発表・プレゼント交換

①チーム発表

各チームが、これまでのワークショップや「お試しアクション」といった取組を通して考えてきた市民アクションを発表しました。



②プレゼントカードの作成

各チームの発表に対して、参加者それぞれが、「いいね！〇〇だともっといいね！」といった応援コメントや、「イベントをするときは参加したいです！手伝います！」といった自分が協力できることを、プレゼントカードに記入しました。

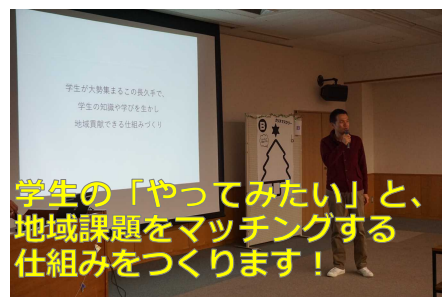


③プレゼント交換

それぞれが書いたプレゼントカードを各チームに届け、交流しました。



チーム名：ボクラモ



学生の「やってみたい」と、地域課題をマッチングする仕組みをつくりまします！

- 《これからのアクション》
- ・長久手市内または周辺の学生がつながるネットワーク「ボクラモ実行委員会」を立ち上げます。
 - ・学生のやりたいことと地域の課題をマッチングさせる仕組みづくりを行います。

プレゼントカード

学生の力やアイデアを求めているところはいっぱいあるよ！好きなことで地域を盛り上げるってイネ！

学生の取り組みはより多くの人を動かすことができそうですね。色々な団体とのコネクションが大切ですね。

チーム名：おしゃべり隊



定期的にゴミ拾いをしながら、あいさつや声かけ活動を実施します！

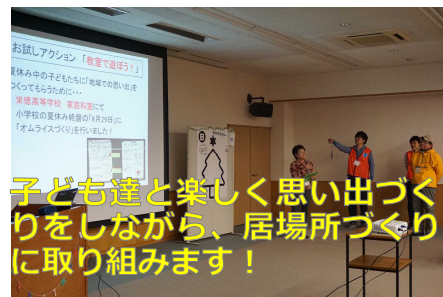
- 《これからのアクション》
- ・防犯や防災、高齢者社会、地域のお困りごとなどの人が抱えているいろいろな問題や課題を引き出していききたいです。
 - ・子育て世代のママ、高校生、高齢者などの話を聞きやすい場所探しをしていきます。

プレゼントカード

ゴミ拾いは、年齢関係なく活動できるから、これからの活動の幅が広がりそう！！

“ごみひろい”に+αおしゃべりがあることで参加しやすくなっていいね！健康づくり、ダイエットにもGood！

チーム名：ぐるぐる



子ども達と楽しく思い出づくりをしながら、居場所づくりに取り組みます！

- 《これからのアクション》
- ・「色々な手法（工作、スポーツ）」を用いて、より多くの子どもたちの居場所づくりに挑戦します。
 - ・今後は、アクションの企画・運営から、子どもから大人まで多くの人に関わってもらいたい。

プレゼントカード

サードプレイス(第3の居場所) 大切ですね。このチームの取組を続けていって欲しいと思います！

高校生の考えや思いを大人がサポートする良い連携が取れていると思います！

チーム名：もちより場



老若男女が、つながり、楽しみ、助け合う場をつくるための取組を実施します！

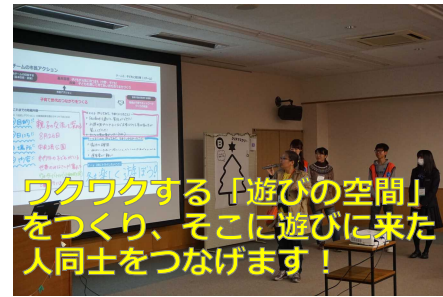
- 《これからのアクション》
- ・バーベキューのように、いろんな方達が気軽に交流できる場をつくっていきます！
 - ・昔のモノづくり体験や、昔の遊び体験など、高齢の方の知恵や経験を持ち寄り、子どもと体験できる場をつくりまします！

プレゼントカード

知識を「もちよった」というところがとても良いと思いました！

老若男女が関わることができる場があるのはいいなと思ったし、色々な経験を学べるのも自分の知識が増えるので参加してみたい！

チーム名：子どもと遊び隊



ワクワクする「遊びの空間」をつくり、そこに遊びに来た人同士をつなげます！

- 《これからのアクション》
- ・冬は、「暖ボールまつり」と題して、ダンボールで遊べる企画を検討中。
 - ・夏のウォーターバトル、冬の暖ボールまつりを毎年実施し、親子同士の交流やつながりをつくりまします。

プレゼントカード

シンプルなことほど多くの人が「参加したい！」と思えるものでよいアクションだと感じました。

子どもの笑顔のために動くことは素敵ですね！応援します。県大のボランティアサークル「こどものひろば」と連携してはどうですか？

チーム名：わいパクチーム



みんなが交流できるようにするため、一緒にワイワイ食べる機会をつくりまします！

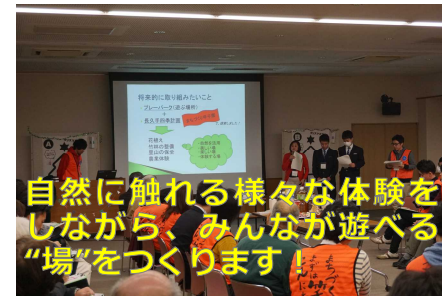
- 《これからのアクション》
- ・例えば、自然の中で食べる！というように開催場所を変えながら、また、今回は「地域の伝統的な食べ物」というようにテーマを変えながら、食べることを通じて交流を図るというスタンスは貫きます！

プレゼントカード

「やりたい！」やる。市民の活動には大切なことだと思います。前向きで面白い！

幅広い人・団体と協力し合っているのが本当にすばらしいです！ステキ！こういうのがいろんな所で自然に起こる長久手になるといいな！

チーム名：大好き長久手・自然隊



自然に触れる様々な体験をしながら、みんなが遊べる“場”をつくりまします！

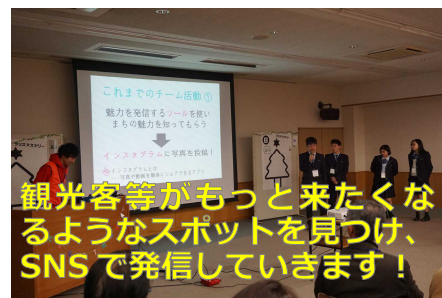
- 《これからのアクション》
- ・まずは、竹切り名人から竹林整備を学び、花植え名人から花植えを学び、自然に触れる取組を実施します。
 - ・子どもや学生と一緒に、自然に触れながら、学んでいきます。

プレゼントカード

長久手の自然を残したいと思う人は多いので、知識の共有や体験ができる機会をこのチームが主体となって展開できたらいいですね！

緑、花、どちらも見ていて癒されます。プレーパークも子どもたちの喜ぶ顔楽しむ顔を想像すると素敵なブランドと思いました。

チーム名：スポットスポット



観光客等がもっと来たいようなスポットを見つけ、SNSで発信していきます！

- 《これからのアクション》
- ・いろいろなまちの魅力を見つけ、インスタグラムで発信することを継続していきます。
 - ・チラシを芸術大学の方につくってもらったり、観光交流協会とコラボしたりし、幅広い層に長久手の魅力を伝えます！

プレゼントカード

観光交流協会にアプローチして、共感が得られれば「雑人」にのせてもらえると思います！

長久手魅力づくりに取組んでいる高校生すばらしいね。活動費の協力はちょっとできるかな！カフェ取材時、ごちそうします！

チーム名：自然環境に関して！



みんなに長久手の「農」に興味を持ってもらえるような取組を実施します！

- 《これからのアクション》
- ・長久手の「農」について、多くの市民にも知らせていきたい。
 - ・農業をやりたい人の気持ち、農地を貸したい人の気持ちを知り、マッチングを目指す「農地お見合いパーティー」を開催します！

プレゼントカード

農地を貸したい人に立候補します！！

都市郊外の耕作放棄地を借りた農業を営んでいる事業者知っています！参考になるかも。

チーム名：N-eco



公共交通の使い勝手の研究や、公共交通の楽しい使い方を提案していきます！

- 《これからのアクション》
- ・きちんとした移動目的に対して、いろんな移動手段で来てもらい、感想を集め、結果をまとめ、データを蓄積します！
 - ・ただ移動して楽しむことを目的に、長久手公共交通すごろくを実施します！

プレゼントカード

今回調査したことをもっと色々な人知ってもらった方がいいと思いました！

交通機関を移動を目的としてでなく、違う目的で遊びにつなげる発想力は良いと思います。すごろくに参加してみたいと思います！